

『Mind Charging』

第 241 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 3 月 22 日

ハロルド・ジェニーンの名言



Leadership cannot really be taught. It can only be learned.

リーダーシップは、本当には教えることできない。学ぶしかない。

リーダーシップとは何かを説明しなさいと問われると、感覚的にしか理解していなかったことに気づき、調べてみました。意味としては、『集団に目標達成を促すよう“影響を与える”能力』ということだそうです。クラスや部活内でもリーダーは存在しますが、指示や号令をかけることはあっても“影響を与える”レベルまで到達しているのでしょうか。そう考えると私自身も情けないのですが、胸を張って『到達しています』と言える自信はありません。そういう意味で、国民のリーダーとして働く議員の方々は本当に大変な仕事に就いているということがわかります。

今回の言葉を知った時に私の中に浮かんだ言葉は『カリスマ性』というものでした。この意味は『周囲の人達を惹きつけるオーラがあり、統率する才能があること』ですが、同じものだと思います。では、そのような難しいスキルを身につけた素晴らしいリーダーが、なぜこれまでに多く誕生することができたのでしょうか。もちろん必死に学んだ結果だと思いますが、実は、リーダーシップというものは、誰もが持っているものなのではないかと私は考えます。影響力とは人の心を動かすことができる能力です。それだけに、使い方を間違えるわけにはいきません。『私にはそんな力はありませんよ』と謙遜する人もいますが、みなさんの存在が自分の大切な仲間にとって影響力がないはずがありません。これまで、みなさんは多くの人から受けた影響によって進んできたと言っても過言ではありません。そんな愛情溢れる良い影響への感謝と同時に、自分も誰かの道を照らしていく気持ちを持ち、これからの毎日も大切に過ごしていきたいものですね。(編集委員：入試広報室 鈴木)

ハロルド・シドニー・ジェニーン(英: Harold Sydney Geneen、1910 年 1 月 22 日 - 1997 年 11 月 21 日)は、アメリカ合衆国の実業家で、元 ITT(International Telephone and Telegraph)の社長兼最高経営責任者。1959 年に ITT の社長に就任すると“14 年半連続増益”というアメリカ企業史上空前の記録を打ち立てた。17 年間の在任中には積極的に企業の買収・合併を行い、世界 80 ヶ国に 350 社に及ぶコングロマリットをつくり上げた。(Wikipedia 参照)